

◆本書の特色

- 1 現代文の受験対策用テキストです。
- 2 入試問題でよく取り上げられる評論の実践演習ができるような単元構成になっています。
- 3 大学受験をめざす高校生が読んでおくべき文章を精選して、読解問題の題材にしています。
- 4 各講座とも、**演習1**（基本演習）→**演習2**（標準演習）の流れで構成され、無理なく読解力をつけることができるようになっていきます。（第8講座を除く。）
- 5 各講座に漢字・語句・文法演習が設けられ、国語の基礎となる知識が修得できるようになっています。

目次

第1講座	評論(1)	2
第2講座	評論(2)	6
第3講座	評論(3)	10
第4講座	評論(4)	14
第5講座	評論(5)	18
第6講座	評論(6)	22
第7講座	随筆	26
第8講座	小説	30

第 1 講座 評論 (1)

演習 1 次の文章を読んで、あとの各問いに答えよ。

本文

漢字・語句・文法演習

漢字の読み書き

1 次の傍線部の漢字の読みを書け。

- 1 月並な俳句。()
 2 インフレの抑制をはかる。()
 3 適切な措置を講じる。()
 4 折衝を重ねる。()
 5 典拠の調査を依頼する。()
 6 一点差の惜敗であった。()
 7 大臣の諮問を受ける。()
 8 雇用契約を結ぶ。()
 9 その言葉は意味深長だ。()
 10 山脈の縦走を試みる。()

2 次の傍線部のカタカナを漢字で書け。

- 1 手をヌグう。()
 2 光がヤワらぐ。()
 3 入部をススめる。()
 4 花をエガク。()
 5 敵をネラう。()
 6 部屋でヒカえる。()

本文

1 A～Eに入れるのに最も適当な言葉を次からそれぞれ一つずつ選び、()に記号で答えよ。

ア 勿論 イ 逆に ウ しかし エ これまで オ このことは

A () B () C () D () E ()

2 — 線①「このような原理」の意味として最も適当なものを次から選び、その記号を○で囲め。

ア 不変の原理 イ 長年にわたって働き続けているあるひとつの行動原理

ウ 不変の原理と思いこまれた原理 エ これは異なる行動原理

3 — 線②「あきらめの感情」とは、何に對するあきらめか。最も適当なものを次から選び、その記号を○で囲め。

ア 活動 イ 出世 ウ 現実 エ 管理職のポスト

4 全体を二段落に分けるとすれば、第一段落の終わりはどこか。終わりの五字(句読点を含まない)を書け。

- 7 花をソナえる。()
- 8 気分をソコなう。()
- 9 席をウツす。()
- 10 文をツツる。()

◎品詞◎

③ 次の文の——線①～⑩の説明として最も適当なものを、ア～コから一つずつ選べ。

長く寒^①かつた冬もようやく^②終わり、かわい^③い小鳥がさえずる^④すばらしい春がやつて^⑤まいり^⑥ました。皆さまには楽しい^⑦毎日を送^⑧つておられることと存じます。よろし^⑨ければ、またお遊^⑩びにお越^⑪してください。

- ア 助動詞連用形
 - イ 接続助詞
 - ウ 形容詞仮定形の語尾
 - エ 五段活用動詞連体形の語尾
 - オ 形容詞連用形の語尾
 - カ 五段活用動詞連用形の語尾
 - キ 五段活用動詞連用形
 - ク 形容詞連体形の語尾
 - ケ 助動詞連体形
 - コ サ行変格活用動詞連用形
- ① () ② () ③ () ④ ()
 ⑤ () ⑥ () ⑦ () ⑧ ()
 ⑨ () ⑩ ()

演習 2 次の文章を読んで、あとの各問いに答えよ。

本文

本文

本文

1 Aに補う文を、次のア〜クの語句を組み合わせてつくり、その五番目にくるものの記号を()に答えよ。

ア 頭のなかにこの世にありもしない勝手な空想図、
イ もしくは価値として外国から与えられる習慣がつづいているため、

ウ 日本のほうがやがてある意味でははるかに進んだ意識、

エ これら近代理念はいずれも日本の現実に否定的に作用する未来の目標、

オ 現実生活とは釣り合わない観念上の「近代化」のみが急速に進められて、

カ その行き過ぎに気がついて、

キ それが無意識のうちに久しく日本人全体の世論を形成しているうちに、

ク ある意味ではお伽話おとぎばなし的な理想の世界を描き出してきて、

2 Bに入れるのに最も適当なものを次から選び、その記号を○で囲め。

ア 認めていない安定社会である。

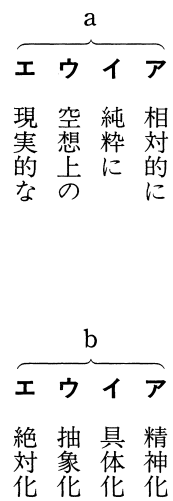
イ 認めていない不平等な社会ではないのである。

ウ 認めている安定社会ではないのである。

エ 認めている不平等な社会ではないのである。

3 a・bに入れるのに最も適当なものを次から選び、その記号

を○で囲め。



4 cに補う語(漢字一字)と同じ漢字が使われているものを次から一つ選び、その記号を○で囲め。

ア シリメツレツ イ リユウセイ
ウ リヨウサイケンボ エ セツレツ

5 次の文を右の文章中に入れるにはどこが最も適当か。その箇所の直前にくる文の終わりの五字(句読点は含まない)を書け。
人間はけっして平等にはなれない存在なのである。

6 〰線部「病的だ」とあるが、それはなぜか。その理由として最も適当なものを次から選び、その記号を○で囲め。

ア 理想社会を求める心理はすでに現実社会から離反したものであるから。

イ 平等という抽象観念は賤業意識から生まれてきたものにすぎないから。

ウ 完全な平等を実現した社会など、いまだかつて地上に存在したためがないから。

エ 完全な平等社会が実現したら、人間は生気を失い不自由になるばかりであるから。

解答

select

Ⅲ 現代文実践演習

第 1 講座

評論 (1)

P 2 ~ 5

演習 1

1 A オ B ア C ウ D イ E エ 2 イ 3 イ 4 語って

る

解説

漢字・語句・文法演習

① 1 つきなみ 2 よくせい 3 そち 4 せつ

しょう 5 てんきよ 6 せきはい 7 しもん 8 こよう 9 しんちよう

10 じゆうそう ② 1 拭 2 和 3 勧 4 描 5 狙 6 控 7 供 8 損

9 移

10 綴

③ ① オ

② ケ

③ カ

④ ク

⑤ エ

⑥ イ

⑦ ア

⑧ キ

⑨

コ ⑩ ウ

演習 2

1 キ

2 ウ

3 a イ

b エ

4 エ

5 せいだろ

う

6 エ

解説